## 令和6年度第2学年4組 1学期中間考査 数学2

## 令和6年5月15日2限

## - 注意事項 ——

- チャイムがなるまで、冊子は開かずに待つこと.
- 開始前に解答用紙に記名を済ませて良い.
- 時間配分を考えて解くこと.
- 解答用紙の指示に従うこと.
- 試験終了後問題用紙は持ち帰ること.

1	(1)	母平均 m	に対する	信頼度 95%	の信頼区間の	「95%⊥	とは何を示すか.	説明せよ
<b>1</b>	( I /	母工约加	(CN) 9 (2)	コロがりえ りり /()		90/01	ことは凹てかりかっ	肌切じみ

- (2) 信頼区間の幅を狭くする方法を2つ説明せよ.
- (3) 赤球 3 個, 白球 3 個入っている袋から, 同時に 3 個の球を取り出すとき, これに含まれる赤球の個数を X とする. このとき, 確率変数 Y=3X+1 の平均と分散を求めよ.

- **2** とある会社のあるお菓子の重さは, 母標準偏差が 1g であるという.
  - (1) 製造されたお菓子から 400 個無作為に抽出し, 重さを軽量したところ, 平均が  $11\mathrm{g}$  であった. 母平均 m に対する 95% 信頼区間を求めよ.
  - (2) 95% の信頼区間の幅を  $\frac{49}{1000}$ g 以下にしたい. サンプリング個数は最低何個必要か.

- **3** F 社のワクチン有効率は 90% である.
  - (1) 10000 人が F 社のワクチン接種したとき, 効き目があった人 (有効であった人) が 9090 人以上いる確率を, 正規分布を活用して求めよ.
  - (2) M 社が, 新たにワクチンを開発した. 100 人に治験したところ, 96 人に有効であった. F 社のワクチンよりも有効であると言えるか. 1% で検定せよ.

- 4 正方形の各頂点に、時計回りに 0, 1, 2, 3 の番号が割り振られている.頂点 0 を出発点とし、サイコロを振って出た目だけ時計回りに点を動かし、着いた点の番号を X とする.次に、もう一度サイコロを振って出た目だけ頂点 X から動かして着いた点の番号を Y とする.
  - (1) 確率 P(X = 1) を求めよ.
  - (2) 確率 P(Y=1) を求めよ.
  - (3) 期待値 E(XY) を求めよ.

(2)	1 以下の解答欄に収めること.	
	(1)	
	(2)	
	(3)	
		1 1 1 1
		1 
		1 1 1
		T and the second